



久原 大輝

昭和58（1983）年9月4日。われわれの大先輩である猫田勝敏さんが亡くなられた日である。

猫田さんのお墓に今年もお参りをさせていただいた。「今季も天国からサンダーズを見守ってください」と選手、スタッフが墓前に手を合わせた。

猫田さんは、言わずと知れた世界一の名セッター。セッターとはオーケストラに例えると指

◎ 猫田さんに思いはせ

揮者。勝負の鍵を握る重要なポジションであることに違いない。

現在は合田心平と金子聖輝の両選手が開幕スタメンの座を争っている。心平選手は猫田さんと同じ広島・崇徳高出身。トリッキーなトス回しと強烈なリリーダースhipの持ち主だ。聖輝選手は昨季終盤ようやくチャンスをつかみ始め、身体能力はリーグ随一のものを持っている。

身長、セッター歴、プレースタイルは異なるが、2人の共通点はとにかく練習をよくすることだ。練習前後やチームが休みの日でも、黙々とトス練習を続けている。猫田さんの現役時代のお話をOBの方に聞くと、皆さん口をそろえて「よく練習していた」とおっしゃっている。

猫田さんに天国から喝を食らわれないように、両選手は今日もリーグ優勝に向けて、トスを上げ続けているのである。

（JT広島マネジャー）

猫田さんの墓前で手を
合わせる合田⑤、金子
の両選手

